



TECHNICAL NOTE

No:TN627

Nov 2024

Quantum 852 V1926 へのアップグレード方法

下記内容は Quantum 852 コンソールを最新リリースバージョンへ更新する手順です。

V1926 は最新のリリースであり、推奨されるアップデートです。下記の注意書をよくお読みになり、アップグレードを行ってください。

必要なファームウェアのアップグレードは下表のとおりです。

これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は
別の機会に作業することを強くお奨めします。

また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に
別の機会に作業することをお奨めします。

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

Description	Version 1889	Version 1926
Software	18.0.1889	19.0.1926
Engine: SHARC 1	04/06/2024	04/06/2024
Engine: SHARC 2	24/04/2024	24/04/2024
Engine: SHARC 3	24/04/2024	24/04/2024
Engine: SHARC 4	27/02/2024	27/02/2024
Engine: SHARC 5	27/02/2024	27/02/2024
Engine: FPGA 1	01/11/2023	01/11/2023
Engine: FPGA 2	04/04/2024	04/04/2024
Engine: FPGA 3	04/04/2024	04/04/2024
Engine: FPGA 4	25/08/2023	25/08/2023
Engine: FPGA 5	25/08/2023	25/08/2023
Engine: Host	V106	V106
Q8 Upper Worksurface	0.32	0.32
Q8 Lower Worksurfaces	0.32	0.32
Local IO	0.26	0.26
Q8 Switcher	0.22	0.23
Q8 CPU Switcher	10.3	10.3

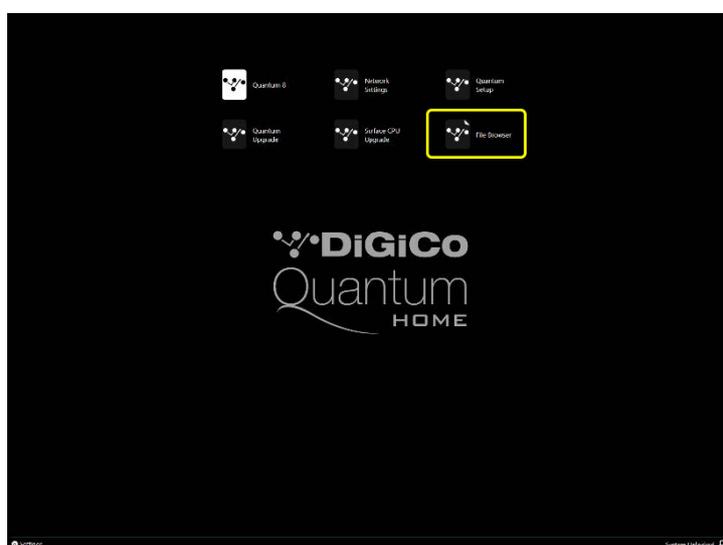
このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I / O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。

<エンジン A,B 共通>

1. コンソールを立ち上げたら System > Quit to Home ボタンから **Quantum Home** 画面を立ち上げて、以下の手順に従い作業してください。
2. アップデータ **Quantum8_V1926z_Updater.exe** を DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、Quantum8 サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。

<エンジン A >

3. **File Browser** をクリックします。接続した USB キーに移動し、USB キーから **Quantum8_V1926z_Updater.exe** を実行します。



4. **Install** をクリックし、画面の指示に従います。必要なアップデート、アプリケーションソフトウェアをインストールし、現在の Quantum8 アプリケーションフォルダをバックアップします。
5. インストーラーが終了したら、Quantum Upgrade が実行されるはずですが。実行されない場合は、Quantum Home で **Quantum Upgrade** をクリックしてアップデートを開始します。
6. Quantum Upgrade では、デバイスごとに現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。利用可能なバージョンは、D:\QUANTUM8 ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

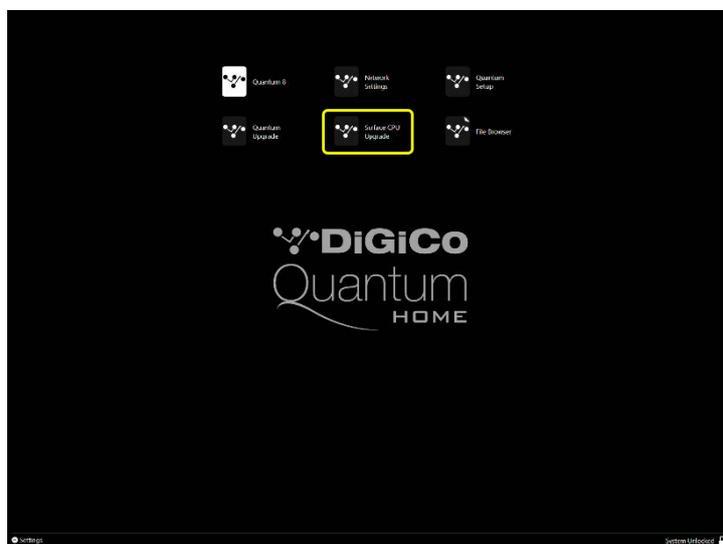
必須項目欄に緑色のチェックが付いている項目は、以下の順番でアップデートをお願いします。 V1889 から V1926 にアップグレードが必要な項目は以下の通りです。

Switcher

アップグレード完了後、ワークスペースのリセットが完了するまでのしばらくの間、必須欄の緑色のチェックマークが表示される場合があります。

7. すべてのアップグレードが完了したら、**Quantum Upgrade** を終了してください。

8. Quantum Home の Surface CPU Upgrade をクリックします。



9. 右上にある「Update all」ボタンをクリックします。アップグレードが始まります。

10. すべての行が緑色になったら、アップグレードは完了です。プログラムを終了してください。

<エンジン B >

11. エンジン B へ切り替え、エンジン A で行った上記ステップ 3 からステップ 7 のプロセスを Engine B 側で実行します。

エンジン B からアップグレードする必要がある他のデバイスはありません。

ワークスペース、スイッチャー、およびローカル IO は、エンジン B の Upgrade Quantum では表示されない場合があります。エンジン B でステップ 3～7 を繰り返したら、両方のエンジンのフルシステムシャットダウンを実行し、電源を切ります。

12. コンソールの電源を入れます。

Diagnostics パネルで、すべてのコンポーネントが正しく更新されていることを確認してください。(Diagnostics パネルを開くには System メニュータブから Diagnostics を選択します。)

Diagnostics ウィンドウの左側にある Console タブには、更新したシリアルデバイスのバージョンが表示されます。

Console タブの右側のセクションにシリアル・デバイスが一覧表示され、code の列に実行中のバージョンが表示されます。新しいバージョンと一致していない場合は、アップグレードに失敗している可能性が高いため、Quantum Home の Upgrade Quantum アプリケーションを使って、アップグレードプロセス (ステップ 5 から) を繰り返してください。

二番目の Engine タブには、アップデートした Engine コードが表示されます。「Host」、「SHARC」、「FPGA」コードおよびダウンロードの日付がこの資料の 1 ページ目のリストと一致していることを確認してください。

以上の手順を実行しても Quantum852 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>

- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。